

# ドローン遠隔操作を活用した新たな観光促進事業

(株) 阪急交通社

(株) RedDotDroneJapan

## ■ 背景

コロナウイルス感染拡大に伴い、旅行需要が大幅な減少。旅行会社がオンラインツアーを工夫して提供しているが、主体性がなく、録画した映像を見ることになっており、より満足度の高いサービスの提供が課題。

**ドローンの遠隔操作**ができれば、大きな移動なしでお客様が好む観光地の景色を**リアルタイム**で、**主体的**に楽しむオンライントラベルとして、新たな観光促進に繋がるのではないかと考えた。



## ■ 実施内容

ドローンの遠隔操作技術を用いて**都市部（体験会場）**から、目的に合わせたお客様にお越しいただき、**観光地に設置したドローンを自由に安全に遠隔操作**する体験会を複数回実施。

- 会場：神戸国際会館 ドローン：砥峰高原（神河町）  
対象：阪急交通社の会員様（たびコト塾の講座として4回実施）  
11月4日（午前） 11月4日（午後） 11月15日（午前） 11月15日（午後） 合計22名様
- 会場：ホテルアナガ ドローン：ホテルアナガ  
対象：淡路島の自治体関係者様 2月18日 14名様
- 会場：fabbit神戸三宮 ドローン：ホテルアナガ  
対象：兵庫県の自治体関係者様、高齢介護関係者様 3月11日 20名様

# ドローン遠隔操作を活用した新たな観光促進事業

(株) 阪急交通社

(株) RedDotDroneJapan

## ■ 成果 (6回分)

- ・たびコト塾の満足度：満足 21/36 やや満足 9/36 普通5/36
- ・旅先として：観光地に行きたくなった 33/36 ドローンで十分 4/36 ※1名複数回答
- ・ドローンの操作について：快適 27/30 難しかった 4/30 反応が悪い 0/30 ※1名複数回答
- ・画質について：問題なし 26/32 画質が悪かった 6/32

- ★体験いただいた方から遠隔操作体験については否定的な感想が無し
- ★自治体様の**観光地PRイベントなど利用検討**のお声
- ★**2機同時遠隔操作も成功**(2月以降)
- ★簡易操作マニュアルの作成



ドローン飛行の操作

左右のスティックを使いドローン进行操作します。  
左スティック：上昇・下降と、機体の向きを変えます。  
右スティック：前進、後進と、右移動、左移動をします。  
また左上にあるダイヤルを回すことでカメラの角度を変更できます。



スティックの操作は、Mode2と呼ばれる操作方法です。

今後に期待すること

操作範囲の拡大・複数個所の遠隔操作・観光地の紹介・ゲーム性の追求

課題：映像の画質を上げる必要がある



**NIRO**  
公益財団法人 新産業創造研究機構

Hyogo Prefecture